

平成28年には、佐倉市・成田市・香取市・銚子市が「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」として日本遺産に認定されることとなりました。

私たち委員会では、選定にあたり何度か実際に佐倉の町を歩いて候補地を見て回りました。

佐倉市にはすでに散策コースのたたき台が整備されていましたが、委員同士で「この建物は参加者にぜひ観てほしい、この景色は写真映えするよね」と意見を交わしながら、新たな候補コースを検討しました。



▲写真 ひよどり坂

また、単に観光スポットを並べるだけではなく、歩く人が安心して楽しめる工夫も大切です。

例えばコースの選定で悩むのは、歩く時間と観光スポット毎の間の距離です。

実際に歩いてみると思ったより長く「途中で休憩できるお店や場所が欲しい」「地元の方と交流できる場があるといい」といった、参加者の目線に立った改善点も挙がりました。



▲写真 武家屋敷

一方で、こうした改善の実現には都市計画や用途地域が障壁となる場合もありました。そのため、建築士ならではの視点で問題点を抽出し、今回の佐倉市での活動でより良いまちづくりのきっかけになればとても素敵なことだと考えています。

準備段階では、佐倉市の佐倉の魅力推進課、都市計画課、文化課、公園緑地課、そして千葉県公園緑地課と連携しながら調整を進めています。まち歩きコースのほか、セミナー（講演）のテーマや講師の選定、会場・ガイドの紹介や広報の方法など、幅広いご協力をいただいています。

行政と委員会が連携することで、地域の魅力を最大限に引き出すべく試行錯誤を重ね、地域の方々にとっても、訪れる人にとっても、新たな発見や交流のきっかけとなるイベントにしたいと考えています。



▲写真 旧堀田邸

今はインターネットやSNSなどで手軽に観光地の情報を取得することが出来ます。しかし、そういった情報をただ眺めるだけではなく、実際に歩き、体験し、地元の方の声を聞くことで、より鮮やかに心に残ります。

参加する皆様には“また訪れたい”と思っていただけるような一日になるよう、最後まで丁寧に準備を進めてまいります。



▲写真 下調べ調査後、佐倉市内での昼食

今年度の佐倉市まち歩きイベントは2026年1月から2月ごろを予定しております。

どうぞ本番を楽しみにしてください。

佐倉の歴史と魅力を感じながら歩くひとときが、きっとみなさんにとって景観まちづくりの心豊かな時間となることを祈っています。